

# 令和4年度租税教育実践発表

租税の意義を理解し、主体的に税と  
関わる生徒の育成  
～身近な税とのかかわりを通して～



天草市立新和中学校

# 租税教育を推進するにあたって

- 生徒の学習する意欲を喚起する
  - …身近な税について取り上げることで、無関係な学習ではないことに気づかせる
- 学習の既習事項や定着度を考慮して計画を立てる
  - …生徒の実態等の把握に努め、生徒にとってよりわかりやすい学習内容にする

# 取組内容（令和4年度）

- ①税務署職員による、租税教室の実施  
（全学年）
- ②社会科の授業における、税制度の学習
- ③税に関する作品募集への取組
- ④学習発表会における、税学習の家庭・  
地域への発信





## ③税に関する作品募集

租税教室の学習を受けて、「税に関する作品募集」（作文、習字）を夏休みの課題とした。

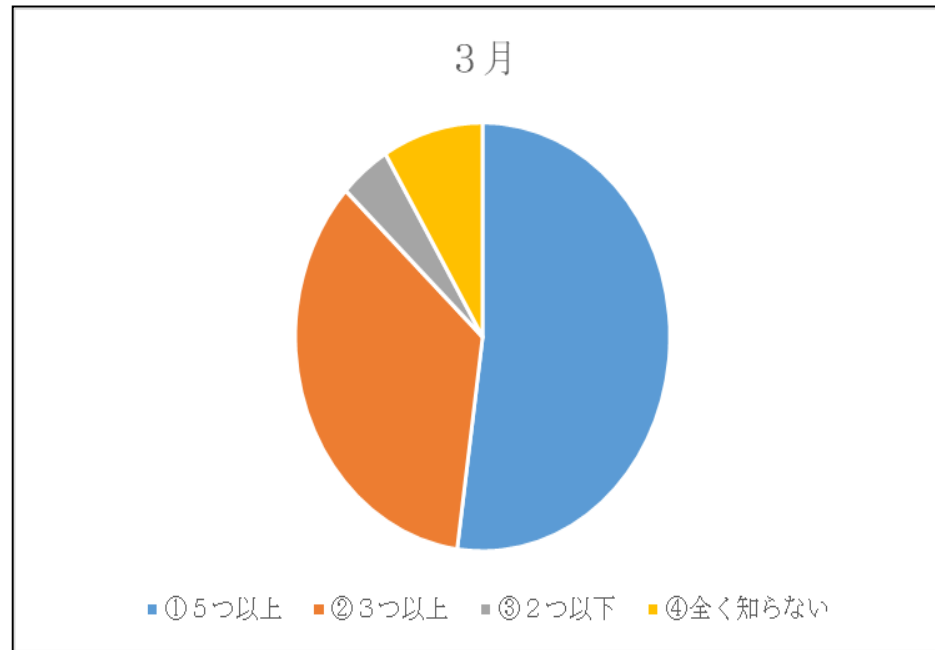
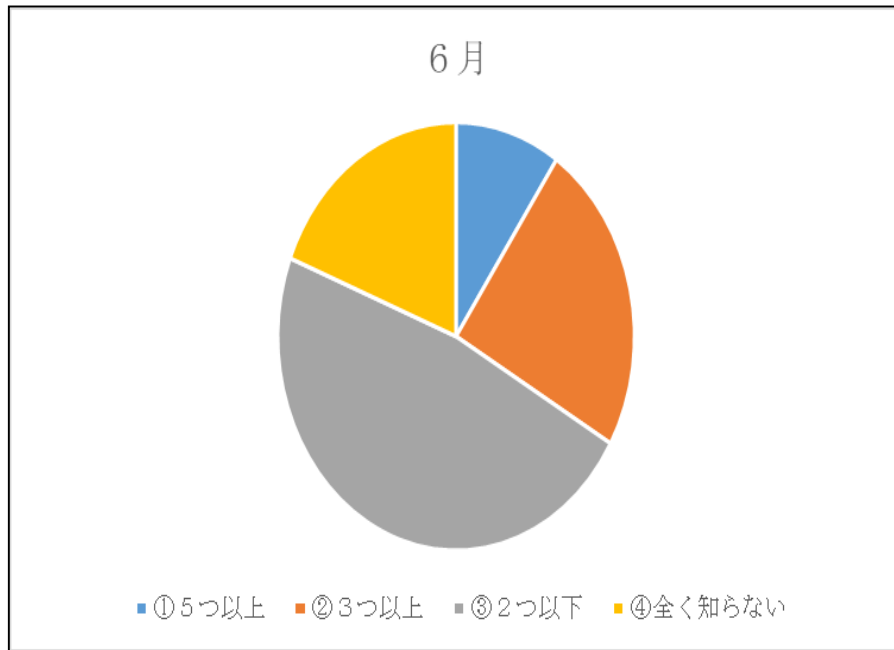
# ④家庭や地域への発信



学習発表会での展示準備、発表の様子

# 成果と課題 (1) 成果

あなたは税の種類をいくつ知っていますか。





# 成果と課題

あなたは税に関心がありますか。

6月



- ①とても関心がある
- ②少し関心がある
- ③あまり関心がない
- ④全く関心がない

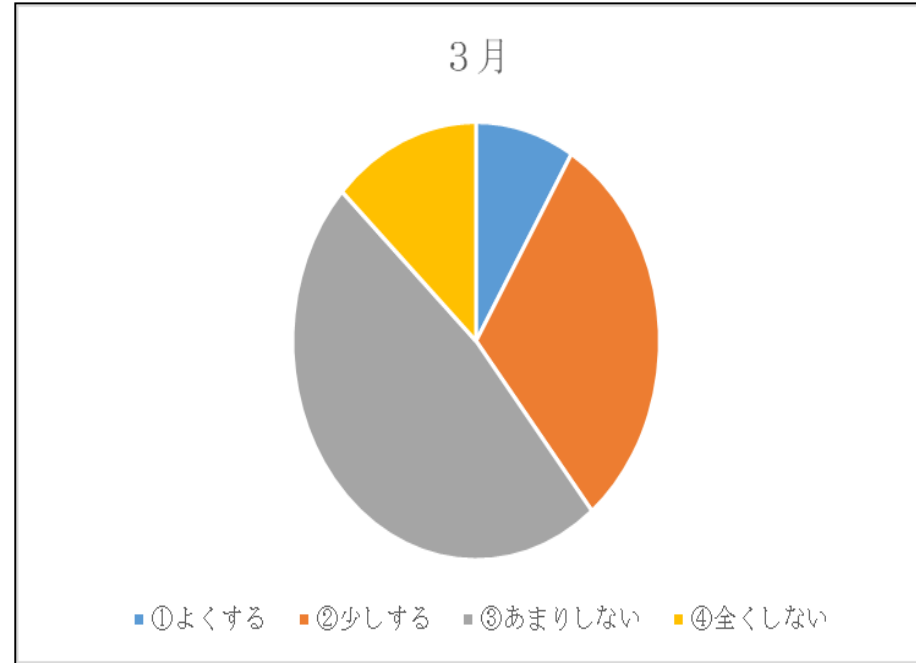
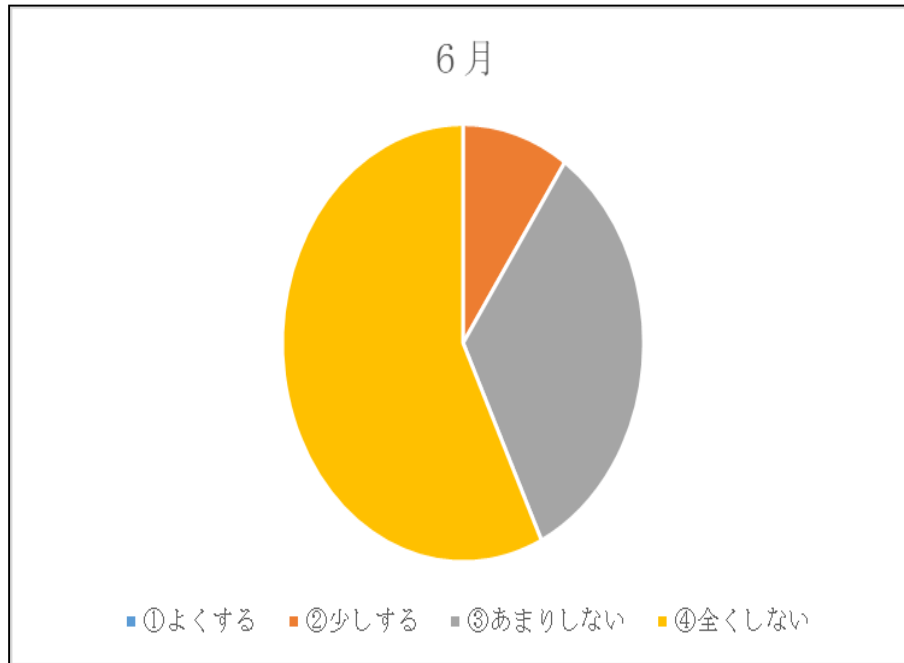
3月



- ①とても関心がある
- ②少し関心がある
- ③あまり関心がない
- ④全く関心がない

# 成果と課題

あなたは家庭でよく税の話をしますか。



# 成果と課題 (2) 課題

- 主体的に関わる段階までは至っていない。
- 教科横断的に学習できていない。
- 家庭や地域への発信の仕方を工夫する。